

日本バウハウス協会
講演 (対面+オンライン)
千駄ヶ谷社会教育館学習室
2025 年 6 月 1 日 (日)
14:00-15:30

竹原 あき子

現代デザインのなかの バウハウスとウルム造形大学



『バウハウスモダンデザインの源流』執筆の契機となったフランス ARTE とドイツの ZDF のバウハウス特別番組、バウハウスの継承とも考えられるフランスの環境研究院での研究をはじめ、広く現代デザインの実践、批評の立場からバウハウスについて捉え直します。「ハウス アム ホルヌ」を代表とするワイマール期のバウハウス生き延び戦略、デッサウ期のバウハウスとモスクワ・ブフテマスの関係、クレー、カンジンスキー、アルバースなど芸術家の国際的な造形言語、女性デザイナー G. シュテルツルと M. ブラントの活動、バウハウスの教育を継承した O. アイヒャー、M. ビルと T. マルドナードにより転換を遂げるウルム造形大学などなどについてお話しいたします。

講師 竹原 あき子 (たけはら あきこ)

1940 年生まれ。工業デザイナー、和光大学名誉教授。千葉大学工学部工業意匠学科卒業後、キャノンカメラ (株)、フランス政府給付留学生として Ecole nationale supérieure des Arts Décoratifs、Technes デザイン事務所、Institut d'Environnement、Ecole Pratique des Hautes Etudes。武蔵野美術大学、長岡造形大学、愛知芸術大学などで非常勤講師を歴任。

著書に、『立ち止まってデザイン』1986、『ハイテック時代のデザイン』1989、『環境先進企業』1991、『街かどで見つけた、デザインシンキング』2015、『バウハウスーモダンデザインの源流』2023 など、訳書に『シュミレーションとシュミラークル』J. ボードリヤール、1990 など多数。

主催 日本バウハウス協会 (お問い合わせ)
<http://nipponbauhaus.jp>
講演は無料 (Zoom)

講演申し込みは 2 次元コードまたは下記 URL
https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_fCjmgivjRdK5cHFKLAn2-A

